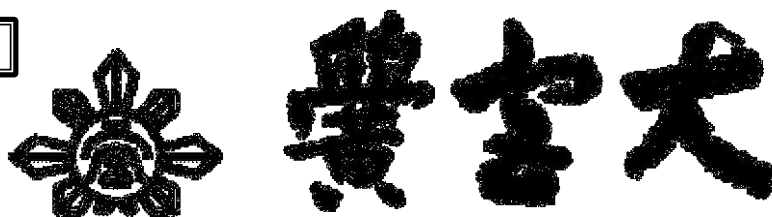


教育目標:つよい子・考える子・助け合う子

杉並区立大宮小学校

創立145周年

HP URL: <http://www.suginami-school.ed.jp/oomiyashou/>

題字「大宮養」(おおみやこう)勝 海舟

## 教育調査の結果の報告

副校長 矢藤 健男

2月になり立春も間近ですが、まだ寒い日が続いています。校庭のいちょうの木はすっかり葉を落とし、青空を支えながら春の訪れを待っているようです。

昨年12月から1月にかけて実施した教育調査は最終的に回収率が80%に達し、多くの保護者の皆様にご回答いただけたことに感謝いたします。

調査結果をまとめた表を中面に記載しました。昨年度の結果と比較できるようにしています。児童に対する調査の結果と共にご覧ください。(昨年度は1～2年生の児童には調査を行っていません。)

児童の調査結果から次のようなことがわかりました。

肯定率(全体) 1年 68.2% → 2年 79.4% → 3年 77.4% → 4年 78.1% → 5年 83.9% → 6年 83.4%

No5 授業では、自分が必要な時に、必要な仲間と協力しながら学んでいる。

肯定率 1年 83.1% → 2年 84.0% → 3年 85.9% → 4年 86.5% → 5年 91.8% → 6年 96.6%

低学年から高学年にいくにしたがって肯定率が上がる傾向にあります。大宮小での指導の積み重ねを感じることができました。また、大宮小では「多様な学び」「対話的な学び」「個別最適な学び」を目指す学校像のための方針に掲げ、様々な人と学ぶこと、対話をしながら学ぶこと、子ども自身が学び方を決めることに取り組んできました。「必要な時に必要な仲間と学んでいる」という質問に対して、どの学年も80%以上の肯定率を示していることに、この取り組みの成果を感じることができました。

また、保護者・児童に共通する質問で両方とも肯定率が80%を超える項目がありました。

保護者 No7 学校は、ICT機器(電子黒板やデジタル教科書等)を活用した授業を行っている。 82.6%

児童 No4 先生は、授業において電子黒板やデジタル教科書を活用している。 91.7%

児童は90%を超える高い肯定率を示しています。1人1台のタブレットが配備され、授業等での活用が定着してきました。児童へのデジタル教科書も導入されてきています。さらに効果的な活用を進め、「対話のあるICT教育」「プログラミング教育」を推進していきます。

今回の調査を区に報告することで杉並区の教育施策の改善に寄与します。また、大宮小の教育活動をさらに改善していきます。全体的な傾向として、保護者・児童向け共に肯定率が昨年度より下がった項目が上がった項目より多いということが言えます。このことについては分析を行い、改善していきます。また、さらなる指導の充実にも努めて参ります。皆様のお力添えも欠かせません。今後ご理解とご協力をお願いいたします。

### ～今月の目標～

#### 生活

友達を大切にして、お互いの良いところを伝え合おう

#### 保健

外で元気に運動しよう

#### 給食

豆類の良さを知ろう